



平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月9日

上場会社名 株式会社メディアフラッグ 上場取引所 東
 コード番号 6067 URL <http://www.mediaflag.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福井 康夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 中園 利宏 (TEL) 03 (5464) 8321
 四半期報告書提出予定日 平成25年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	693	—	41	—	40	—	18	—
24年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 25年12月期第1四半期 19百万円(—%) 24年12月期第1四半期 1百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	4.42	4.18
24年12月期第1四半期	—	—

(注) 1. 平成24年12月期第1四半期は四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、平成24年12月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率等については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第1四半期	1,222	755	61.8
24年12月期	997	735	73.7

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 755百万円 24年12月期 735百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,460	—	57	—	55	—	30	—	7.27
通期	3,262	16.1	238	23.6	231	28.6	127	24.2	30.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年12月期1Q	4,224,000株	24年12月期	4,224,000株
② 期末自己株式数	25年12月期1Q	一株	24年12月期	一株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年12月期1Q	4,224,000株	24年12月期1Q	一株

(注) 当社は、平成25年1月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数 (普通株式) を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政権交代以降、各種経済対策・金融政策の実施を背景に、景気回復への兆しが見えつつある一方、雇用情勢には依然として厳しさが残り、未だ緩やかなデフレ状況にあるなど、先行きには引き続き注意が必要な状況でありました。

このような経済状況の中、当社グループの主な事業領域である消費財メーカー等への営業支援の分野及び流通業者等への覆面調査を提供する流通支援の分野では、引き続き販売促進のための店舗店頭の改善と強化が重視される傾向が強く見られ、また、効率化や省力化のためのアウトソーシングのニーズも高まりました。

当社グループでは、このような事業環境に対応して既存顧客からの受注拡大と新規顧客獲得のための提案活動に注力したことにより、営業支援事業及び流通支援事業ともに顧客基盤と収益の拡大を実現いたしました。海外においては、ASEAN地域への事業展開を推進し、現地で展開する企業への覆面調査導入のコンサルティングサービスの実績を構築することができました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、693,407千円、営業利益は41,420千円、経常利益は40,667千円、四半期純利益は18,686千円となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

営業支援事業におきましては、提案営業活動の推進により各メーカーが実施するキャンペーンや新商品の発売に合わせたリアルショップサポートサービス及び推奨販売サービスの新規受注が拡大いたしました。この結果、売上高は335,357千円、セグメント利益は67,616千円となりました。

流通支援事業におきましては、これまでの覆面調査の多業種多業態での実績が提案営業における信用力の向上として現れ、地方銀行の店舗調査や郵政事業の調査等の新規受注が増加したほか、登録スタッフ「メディアクルー」の増員や質の向上を活用した難易度の高いコンプライアンス調査サービスの新規取引を獲得いたしました。この結果、売上高は166,976千円、セグメント利益は81,366千円となりました。

ASP事業におきましては、既存顧客からのカスタマイズの受注に加え、代理店へのシステム提供等を実現しました。この結果、売上高は13,908千円、セグメント利益は1,862千円となりました。

ストア事業におきましては、サービス・クオリティ・クレンリネスの徹底、季節商材の注力を通じて、日商力の向上に取り組んだ結果、売上高は177,164千円、セグメント利益は1,152千円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ224,564千円増加し、1,222,493千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比べ217,948千円増加し、1,086,264千円となりました。これは現金及び預金の増加204,641千円、受取手形及び売掛金の増加19,754千円等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ6,616千円増加し、136,228千円となりました。これは主に投資その他の資産の増加10,297千円等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べ204,710千円増加し、467,092千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比べ204,098千円増加し、459,636千円となりました。これは未払法

人税等の減少33,579千円、短期借入金の増加250,000千円等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ611千円増加し、7,455千円となりました。これは資産除去債務の増加620千円等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ19,855千円増加し、755,400千円となりました。これは主に利益剰余金の増加18,686千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における連結業績につきましては、平成25年2月14日に公表致しました連結業績予想に対し、現時点における変更はありません。

今後、経済情勢や業務の進捗状況等により変動の可能性が生じた場合には速やかに開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結累計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	579,137	783,779
受取手形及び売掛金	224,194	243,949
商品	14,216	26,186
仕掛品	32,773	19,956
貯蔵品	105	382
その他	19,174	13,516
貸倒引当金	△1,285	△1,506
流動資産合計	868,316	1,086,264
固定資産		
有形固定資産	23,633	23,664
無形固定資産	44,808	41,097
投資その他の資産	61,170	71,467
固定資産合計	129,612	136,228
資産合計	997,928	1,222,493
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,857	10,545
未払金	97,138	109,090
短期借入金	—	250,000
未払法人税等	52,195	18,615
引当金	1,182	1,125
その他	95,164	70,259
流動負債合計	255,538	459,636
固定負債		
資産除去債務	4,761	5,382
その他	2,082	2,073
固定負債合計	6,844	7,455
負債合計	262,382	467,092
純資産の部		
株主資本		
資本金	283,728	283,728
資本剰余金	273,728	273,728
利益剰余金	177,023	195,709
株主資本合計	734,479	753,165
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	46	67
為替換算調整勘定	1,020	2,167
その他の包括利益累計額合計	1,066	2,234
純資産合計	735,545	755,400
負債純資産合計	997,928	1,222,493

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
売上高	693,407
売上原価	432,678
売上総利益	260,728
販売費及び一般管理費	219,308
営業利益	41,420
営業外収益	
受取利息	222
消費税等調整額	172
その他	33
営業外収益合計	429
営業外費用	
支払利息	84
為替差損	796
その他	300
営業外費用合計	1,182
経常利益	40,667
特別損失	
固定資産除却損	1,093
特別損失合計	1,093
税金等調整前四半期純利益	39,573
法人税、住民税及び事業税	17,189
法人税等調整額	3,697
法人税等合計	20,886
少数株主損益調整前四半期純利益	18,686
四半期純利益	18,686

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	18,686
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	21
為替換算調整勘定	1,146
その他の包括利益合計	1,167
四半期包括利益	19,854
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	19,854
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当第1四半期連結累計期間（自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	営業支援 事業	流通支援 事業	ASP事業	ストア 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	335,357	166,976	13,908	177,164	693,407	—	693,407
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	335,357	166,976	13,908	177,164	693,407	—	693,407
セグメント利益	67,616	81,366	1,862	1,152	151,998	△110,577	41,420

(注) 1. セグメント利益の調整額△110,577千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。